



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日 東

上場会社名 レイズネクスト株式会社 上場取引所
 コード番号 6379 URL <https://www.raiznext.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 毛利 照彦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 鎌田 崇嗣 (TEL) 045-415-1111
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	29,974	1.9	996	△41.4	1,149	△38.2	700	△46.2
2023年3月期第1四半期	29,417	△1.6	1,699	25.6	1,860	28.5	1,301	42.1

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 828百万円(△32.0%) 2023年3月期第1四半期 1,219百万円(72.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	12.94	—
2023年3月期第1四半期	24.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	102,077	80,196	77.8
2023年3月期	114,168	83,283	72.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 79,412百万円 2023年3月期 82,476百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	72.00	72.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	30.00	—	35.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	76,500	11.3	6,300	14.6	6,400	11.9	4,300	8.4	79.39
通期	141,000	0.7	10,300	△5.7	10,600	△5.7	7,100	△8.3	131.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	54,168,053株	2023年3月期	54,168,053株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	68,927株	2023年3月期	68,927株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	54,099,126株	2023年3月期1Q	54,167,387株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年6月30日）における国内経済は、雇用・所得環境が改善する下での各種政策の効果もあり、個人消費や企業収益が改善し、景気は緩やかに回復しております。他方、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが国内景気を下押しするおそれと、物価上昇、金融資本市場の変動等のリスクが懸念される状況が続いております。

当社グループにおきまして、受注高は前年同期に比べ増加しました。工事種別毎では、メンテナンス分野は下期施工の定期修理工事の受注計上などにより前年同期に比べ増加、エンジニアリング分野は同水準となりました。完成工事高は前年同期に比べ増加しました。メンテナンス分野では定期修理工事の工事量が増加したことにより前年同期に比べ増加しましたが、エンジニアリング分野は改造工事の完成工事高が減少した影響で前年同期に比べ微減となりました。完成工事総利益は、複数の高採算案件の計上があった前年同期に比べ減少しました。

当第1四半期連結累計期間における業績は、受注高349億61百万円（前年同期比4.8%増）、完成工事高299億74百万円（前年同期比1.9%増）、営業利益9億96百万円（前年同期比41.4%減）、経常利益11億49百万円（前年同期比38.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益7億円（前年同期比46.2%減）となりました。

受注高の工事種別内

(単位：百万円)

受注高	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	前年同期比	増減率
メンテナンス	23,617	25,237	1,619	6.9%
エンジニアリング	9,748	9,723	△25	△0.3%
エンジニアリング業	33,366	34,961	1,594	4.8%

完成工事高の工事種別内訳

(単位：百万円)

完成工事高	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	前年同期比	増減率
メンテナンス	19,967	21,005	1,037	5.2%
エンジニアリング	9,395	8,927	△468	△5.0%
エンジニアリング業	29,363	29,932	568	1.9%
その他事業	53	41	△12	△22.8%
合計	29,417	29,974	556	1.9%

※その他事業は、不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、1,020億77百万円で前連結会計年度末より、120億90百万円減少しました。これは、受取手形、完成工事未収入金及び契約資産が121億39百万円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、218億81百万円で前連結会計年度末より、90億3百万円減少しました。これは、支払手形及び工事未払金が42億41百万円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、801億96百万円で前連結会計年度末より、30億86百万円減少しました。これは、利益剰余金が31億95百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月12日に公表しました「2023年3月期決算短信」における業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,802	15,683
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	69,072	56,933
電子記録債権	986	2,047
未成工事支出金	1,373	2,023
その他	1,193	1,111
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	90,427	77,795
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,058	4,030
土地	9,607	9,607
その他（純額）	1,584	1,957
有形固定資産合計	15,251	15,596
無形固定資産		
1,874	1,874	1,885
投資その他の資産		
投資有価証券	4,268	4,474
関係会社株式	736	736
長期前払費用	7	6
繰延税金資産	1,202	1,169
その他	566	577
貸倒引当金	△166	△164
投資その他の資産合計	6,615	6,801
固定資産合計	23,740	24,282
資産合計	114,168	102,077

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	15,510	11,268
電子記録債務	190	312
短期借入金	9	8
未払法人税等	1,874	531
未成工事受入金	136	279
工事損失引当金	356	493
完成工事補償引当金	172	173
賞与引当金	2,107	1,101
役員賞与引当金	13	4
その他	7,450	4,472
流動負債合計	27,822	18,647
固定負債		
長期借入金	0	—
繰延税金負債	105	102
役員退職慰労引当金	7	4
退職給付に係る負債	2,746	2,923
その他	202	203
固定負債合計	3,062	3,233
負債合計	30,884	21,881
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,754	2,754
資本剰余金	11,845	11,845
利益剰余金	65,660	62,465
自己株式	△101	△101
株主資本合計	80,158	76,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,163	1,303
為替換算調整勘定	28	83
退職給付に係る調整累計額	1,126	1,061
その他の包括利益累計額合計	2,318	2,449
非支配株主持分	806	783
純資産合計	83,283	80,196
負債純資産合計	114,168	102,077

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
完成工事高	29,417	29,974
完成工事原価	25,855	27,072
完成工事総利益	3,562	2,901
販売費及び一般管理費	1,862	1,905
営業利益	1,699	996
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	86	87
受取賃貸料	21	22
為替差益	32	37
その他	27	12
営業外収益合計	167	161
営業外費用		
支払利息	0	0
賃貸費用	2	1
支払補償費	—	4
その他	3	2
営業外費用合計	6	8
経常利益	1,860	1,149
特別利益		
固定資産売却益	0	3
投資有価証券売却益	51	—
受取和解金	100	—
特別利益合計	152	3
特別損失		
固定資産除却損	4	0
特別損失合計	4	0
税金等調整前四半期純利益	2,008	1,152
法人税等	703	454
四半期純利益	1,304	697
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,301	700

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,304	697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25	140
為替換算調整勘定	14	55
退職給付に係る調整額	△74	△64
その他の包括利益合計	△85	130
四半期包括利益	1,219	828
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,216	830
非支配株主に係る四半期包括利益	2	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸などであり
ます。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸などであり
ます。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。